

【令和8年度 一般入試（前期日程試験）】

材料化学科 面接（グループ）

問題および実施形式

【問題】

プラスチックに代表される高分子化合物は生活を便利にしている一方で、マイクロプラスチックの生物に対する悪影響や海洋に浮かぶゴミなどが問題視されています。高分子化合物の製造と使用を停止すると最も困ると考えられる製品または使い道の一つ挙げ、理由と共に説明してください。

【時間配分】

解答用紙に自身の考えを記述（15分）

↓

記述した内容を要約し、全員に向けて説明（一人あたり30秒）

↓

グループ討論：フリーディスカッション（10分程度）

【補足】

解答はA4サイズの下紙に記入する。指定の行数：6行

1 グループ人数： 5～7名程度